

製造現場とITに精通したコンサルタントが解説 Q&Aを交えた「IoT活用研究会」

九州 I E 協会会員企業 無料

主催 九州インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会

と き 2026年9月17日(木) 13:00~17:30

ところ 九州生産性本部セミナー室〔福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館 6 階〕

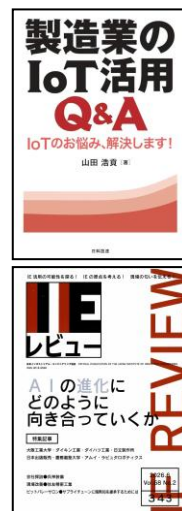
IoT 導入前・導入後の“つまずき”を解消へ！

IT 及び AI の進化や、人手不足を背景に製造業における「IoT 活用」や「DX」の取り組みが各社にて展開されています。しかしながら、「IoT を導入してみたが、暗礁に乗り上げている」「IoT の導入効果が見えない」、また「会社から指示は出ているが、何から着手して良いか分からない」といったお悩みも数多く聞かれます。

そこで、本研究会では、IoT 活用で最も重要な「データ収集・蓄積」「可視化」「ビッグデータ解析」「AI 活用」「セキュリティ」等を中心に、製造業の方のさまざまなお悩みに対し、解決に向けてのコツとツボを Q&A 方式でお伝えします。

加えて、事例紹介では、簡単に IoT 開発ができる小型コンピュータ「Raspberry Pi(ラズパイ)」を活用した実践事例もご紹介いたします。

また、事前質問をベースとした Q&A や、講師・参加者同士の交流会を通じて、自社の課題解決につながるヒントを得ていただけます。IoT 導入を検討中の方はもちろん、すでに取り組んでいるものの成果創出に課題を感じている方にもおすすめの研究会です。



(講師著書・記事)



昨年度参加者の声

- ・「講師の講演レベルが高く、実用性の高い IoT 技術の製造向けの講演だったので勉強になった」(T 社)
- ・「講師の話に加えて、IoT の取り組みが進んでいる会社の方と交流会で情報を聞くことが出来、自社での導入に対して参考になるお話が聞けた」(G 社)
- ・「データ収集の段階で必要なデータ項目やセキュリティ関係について詳しく説明があり役立った」(T 社)
- ・「講師が紹介する事例が豊富であることに加え、質問事項にも的確な回答を頂きました」(Y 社)



研究会終了後、実践に向けたフォロー企画あり！(別途料金が発生します)

- ◇申込要領
- 1) 1社3名まで先着36名にて締切となります。
 - 2) 8月5日(水)までは、IE協会会員企業優先にて受付をいたします。
 - 3) WEBでの申込受付となります。お申込み後、参加証・事前質問等を「申込確定メール」にてお送りいたします。キャンセル料につきましては、ホームページをご確認下さい。

◇お問合せ先 九州インダストリアル・エンジニアリング協会(担当: 田村 395)
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館6階 TEL/092-771-6481
九州IE協会年会費 35,000 円(生産革新・改善事例を掲載した機関誌配布有り)

■お申込は WEB から！

九州 I E IoT 活用

で検索

※詳細・申込手続は九州生産性本部ホームページ (<https://qpc.or.jp/>)
「現在受付中のセミナー」をご覧ください。
ご不明な点は、上記担当者までご連絡ください。

【第1部 13:00～16:00】 実践事例に基づくIoT活用のポイント

0. はじめに

- ・ 本研究会の進め方
- ・ 事前質問（アンケート）の概要共有 他

1. IoT導入のポイント

- 1-1. データ収集におけるポイント
(収集間隔、センシング、通信規格)
- 1-2. データ蓄積におけるポイント
(通信方法、サーバ環境、蓄積方法・期間)

2. DX化を図る上での前提条件

- 2-1. 生産管理指標、予兆監視、統計的工程管理
- 2-2. IoTデバイスラズパイとPLCの違い
- 2-3. Excel、BIツール、従来AI、生成AIの違い

3. お手軽IoTによる可視化事例

- 3-1. ラズパイ×センシングによる設備データの可視化
- 3-2. 高速な設備や既存設備からのデータ収集の極意
- 3-3. 賞味期限管理、ロットの在庫管理、品質管理例

4. ビッグデータの解析およびAIの活用事例

- 4-1. ビッグデータ活用やAIがもたらす付加価値とは
- 4-2. ラズパイ×Open CV(物体識別AI)による在庫可視化のIoT活用事例
- 4-3. 生成AIによる設備保全管理における暗黙知の形式知化
- 4-4. BIツールで実現する統計的工程管理SPCビッグデータ解析事例

5. セキュリティと自動化のポイント

- 5-1. IoTでのセキュリティ対策のポイント
- 5-2. 人手不足時代の人作業管理のポイント
- 5-3. 自動化とIoTの連携で注意する点
(AMR、自動倉庫、フィジカルロボット)

※事前質問（アンケート）の内容に合わせて、一部カリキュラムを変更する場合があります。ご了承下さい。

【第2部 16:00～16:30】 Q&A～IoT導入やデータ収集・活用に関するお悩み相談～

※事前アンケートや第1部の内容を踏まえて質疑を行います。

【第3部 16:40～17:30】 参加者交流会

※講師を囲んでの立食形式の懇親会です。

本交流会をきっかけに、後日参加企業相互の交流・工場見学につながる等、有意義な機会となっております。

※同業の方のご参加、プログラムの転用はご遠慮ください。

◇参加費（含交流会費用） **IE協会会員企業 無料**、生産性本部会員企業 5,500円・未会員企業 7,700円（税込）

【講師紹介】 株式会社アムイ 代表取締役 山田 浩 貢 氏

大手ITベンダーにて製造業における生産管理パッケージシステムの企画開発・ユーザー適用及び大手自動車部品メーカーを中心とした生産系業務改革、原価企画・原価管理システム構築のプロジェクトマネージメントに従事。2013年(株)アムイを設立し、大手から中堅中小製造業の業務改革、業務改善に伴うDX推進コンサルティングを手がけている。

「現場目線でのものづくり強化と経営効率向上にIT、IoTを生かす」活動を展開中。トヨタ流のカイゼン技術をもとに、IT/IoTのコンサルタントとして業務診断、業務標準の作成、IT/IoT活用システム企画構想立案、開発、導入を推進している。

【著書等】

- ・『IEレビュー』（日本IE協会 2026年）
- ・『製造業のIoT活用Q&A: IoTのお悩み、解決します!』（日科技連出版社 2023年）
- ・『品質保証におけるIoT活用』『PowerBI品質解析入門』（日科技連出版社 2019年、2025年）
- ・『「7つのムダ」排除 次なる一手IoTを上手に使うカイズン指南』（日刊工業新聞社 2017年）
- ・【連載】月刊『工場管理』『解決! IoTお悩み相談室』（日刊工業新聞社 2018年～現在）ほか。



当協会事業の案内は会員企業のほか、一般の企業にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、記載の担当者または当協会までご連絡ください。